

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2004-530234(P2004-530234A)

【公表日】平成16年9月30日(2004.9.30)

【年通号数】公開・登録公報2004-038

【出願番号】特願2003-505556(P2003-505556)

【国際特許分類】

**G 08 C 23/04 (2006.01)**

**G 01 B 21/00 (2006.01)**

【F I】

G 08 C 23/00 A

G 01 B 21/00 P

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月14日(2005.6.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

信号を生成する信号生成手段と、

前記信号生成手段によって生成された信号を光パルスの形で受信機モジュールに伝送する信号伝送手段と

を備えた位置判定装置用プローブにおいて、

パルス幅変調器が、前記信号で動作し細かく切られた出力を生成するように設けられたことを特徴とするプローブ。

【請求項2】

前記パルス幅変調器は、各パルスの継続時間を減少することを特徴とする請求項1に記載のプローブ。

【請求項3】

前記各パルスの継続時間は、前記パルス幅変調器の継続時間に等しく減少されることを特徴とする請求項2に記載のプローブ。

【請求項4】

前記信号生成手段は、汎用同期／非同期受信機送信機を含むことを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載のプローブ。

【請求項5】

前記パルス幅変調器は、汎用同期／非同期受信機送信機のタイミングを制御することを特徴とする請求項4に記載のプローブ。

【請求項6】

前記プローブは、電池駆動であることを特徴とする請求項1乃至5のいずれかに記載のプローブ。

【請求項7】

前記光パルスは、発光ダイオードによって生成されることを特徴とする請求項1乃至6のいずれかに記載のプローブ。